

交流委員会

交流委員会ホームページの活用



正会員
Eグループ
相野谷 誠治

■いきなり私事からになってしまいますが、私が JIA 交流委員会に参加させていただいてから、あっという間に何年かが過ぎてしまいました。(いい加減な性格で、正確な年数を記憶していません！)

こんな言い方になってしまうのも、最初のうちは、JIA 活動の中で、果たして自分がどのような事をすれば良いのかわからず、「どうしたものかな。」と思いつながら何年かが過ぎてしまい、やっとこの交流委員会の広報部会に入ってから、なんとなく自分のやるべきことがわかってきたという実感からです。

ただ、ここ何年かは、交流委員会の広報部に所属し、先輩方の中でなんとか一緒に活動の仲間入りをさせていただいているという感じています。その中で、交流委員会のホームページを立ち上げる時期から本格的に参加させていただき、いろいろな議論を重ねた結果、現在のホームページが出来上がっていく過程を見させていただきました。

手前みそのようですが、現在の交流委員会のホームページ(現在は、関東甲信越支部のホームページの一部に編成)は、少しずつではありますが、内容も充実してきていると思っています。

その中でも私が「一番いいな!」と思っているのは、「賛助会員名簿」なのです。

これは、一度使っていただければ納得していただけたと思いますが、会員の方たちにとって、本当に利用しやすい形になっています。

設計のなかで、何か製品の情報などが欲しい時に、業種別に整理された中から簡単に連絡したい会社への連絡先がわかるようになっています。また、現在の JIA 活動に参加していただいている方のお名前も入っていますので、連絡する場合の担当者への取次ぎも、その方に連絡してお願いすることも可能なわけです。

JIA、特に交流委員会の目的である正会員(設計者)と工事業者、メーカーなどとの繋がりという面で、

この名簿を正会員の方たちが積極的に利用していただくことにより、大きな効果があると思います。

他にも、工事業者、メーカーの方たちの協力により、現状での最新情報として、その製品などの詳細な内容が把握できる「技術情報シート」や「新製品情報」も掲載されていますので、ぜひいろいろな情報を見てください、活用していただきたいと願っています。今後も、交流委員会の広報部会のお手伝いをさせていただきながら、より良いホームページの作成をしていき、建築業界の発展に少しでも力になればと考えています。

最後に、今までこのホームページにご協力いただいている皆様に感謝の気持ちを伝えさせていただくと同時に、今後もどんどんこのホームページに参加していただく方が増えることを願っていることをお伝えして、終わりにさせていただきます。

((株) 蒼設備設計)

交流委員会ホームページ

FORUM